

無題（十）

宮本百合子

青空文庫

三四日梅雨のようない降りつづいた雨がひどい地震のあと晴れあがつた。

五時すぎて夕方が迫つているのに 雀がチク チ チチと楽しそうに囀り、まだ濡れて軟かく重い青葉は眼に沁みる程 蒼々として見える。どこでホーホケキヨと鶯の声がする。遠くの檜の梢や松の梢のあたり 薄すり青っぽい靄がこめている。まだポトリ ポトリ
雨のしずくがトタン屋根にしたたつているが、前の瓦屋根越に見えるよその排気筒はしづかにゆるやかにまわつて、蟻が 巻き上げた簾のところで かたまつてとびまわつて。柿の花が目にとまつた。見るととなりの庭の土の上に いくらかその花が落ちて。梅雨の頃の子供のときを思い出す。水たまり、柿の花が浮んでいる、ところ。

青空文庫情報

底本：「宮本百合子全集 第十八巻」新日本出版社

1981（昭和56）年5月30日初版発行

1986（昭和61）年3月20日第2版第1刷発行

初出：同上

入力：柴田卓治

校正：磐余彥

2004年2月15日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.aozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作にあたつたのは、ボランティアの皆さんです。

無題（十）

宮本百合子

2020年 7月17日 初版

奥付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>